



2024年5月23日

マツダ、「スクラムトラック」を一部商品改良して発売

- 快適装備を充実、さらに使える軽トラックへ進化 -

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、軽商用車「スクラムトラック」を一部商品改良し、全国のマツダ販売店を通じて、本日より発売します。



スクラムトラック「KC(4WD)」(ホワイト)

■「スクラムトラック」一部商品改良の主なポイント

- ・電波式キーレスエントリーやパワードアロック、パワーウインドーといった快適装備を全車標準装備化。
- ・「KX」機種に、LED ヘッドランプ、電動格納リモコン式カラードアミラーを標準装備化。
- ・後退時の誤発進抑制機能に「ブレーキ制御機能」¹ を追加。
- ・5MT 車にアイドリングストップシステムを搭載し、燃費性能を向上。

「スクラムトラック」の「KX」「KC(セーフティパッケージ装着車)」機種は、経済産業省や国土交通省が普及を推進する「サポカーS ワイド」²、国土交通省による「ペダル踏み間違い急発進抑制装置(PMPD)認定車」³に該当します。

■スクラムトラックに関する情報サイト：<https://www.mazda.co.jp/cars/scrum-truck/>

グレード・価格などの詳細はこちらで確認ください。

<https://www.mazda.co.jp/cars/scrum-truck/grade/>

■スクラムトラックのメーカー希望小売価格帯(消費税込)は以下のとおり

価格帯：1,063,700 円～1,536,700 円

以上

-
- *1 「KX」および「KC」(セーフティパッケージ装着車)に設定
- *2 衝突被害軽減ブレーキなどの先進安全技術をはじめとする一定の運転支援機能を備えた車(安全運転サポート車。略称・サポカー)のうち、ペダル踏み間違い時加速抑制装置などを搭載することで特に高齢運転者に推奨される「サポカーS」の区分のひとつ。「サポカーS ワイド」は、衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載する車です。なお、安全運転を支援する装置は、交通事故の防止や被害の軽減に役立ちますが、これらの装置も万能ではなく、条件によっては装置が作動しない場合があります。装置の機能を過信せず、引き続き安全運転を心掛けていただきますようお願いします。
- *3 事故防止対策の一環として、「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」が一定の性能を有していることを国土交通省に認定された車です。「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、路面や天候等の状況によっては作動しない場合があります。機能を過信せず安全運転を行ってください。詳しくは店頭又はWebをご確認ください。